

千葉市議会 政策提案力! No.1

千葉市議会議員(美浜区選出)
自由民主党市議会議員団副幹事長

松坂 よしのり

平素は、私の市政での活動に格別のご厚意・ご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。
昨年の改選では、3期目の議席をお預かりさせていただくこととなり、これもひとえに皆様方のご支援のおかげと感謝しております。昨年より、自由民主党千葉市議会議員団副幹事長、さらには、千葉市議会広報委員長などの重職を賜り、日々、忙しく活動させていただいております。これからも初心を忘れることないよう、日々、市政発展のため、また、市民生活向上のために努力してまいります。平成27年12月議会では、自由民主党を代表して、財政・経済振興、高齢者福祉、子育て、地域の課題など、幅広い内容の代表質問をさせていただきました。そのうちの一部をご紹介します。是非、ご一読いただき、ご意見をいただければ幸いです。

プロフィール

経歴
明治大学大学院修士課程修了(公共政策学)
元国務大臣秘書官(金融担当相付)
2007年 千葉市議会議員に初当選
総務委員会委員長など要職を歴任

職歴
千葉市議会議員(3期目)
千葉市議会広報委員会委員長
流通経済大学法学部自治行政学学科客員講師

松坂 よしのり 議会政策提言!!

●財政運営について



質問

本市の財政状況は、健全化判断比率などで、依然として政令市最悪の水準であり、財政健全化は喫緊の課題であります。国保の累積赤字や基金からの借入残高は多額であり、健全化が順調に進捗しているとは、言い難い状況にあると考えざるを得ません。抜本的な財政改革が必要と考えます。

答弁

生活保護費などの扶助費は増加する見通しで、介護・子育ての分野などに多額の財政需要が見込まれ、現段階で約140億円の収支不足が発生する見通しとなっています。消費税率引き上げに伴う財源を活用しつつ、必要な見直しを行い、国のさらなる支援の実現に向けた働きかけを行って参ります。

答弁を受けての要望

本市においても、社会保障費は今後も、増大化していくものと思いますが、国の取組みを参考とし、次世代に負担を先送りすることのないよう、社会保障分野においても、持続可能な制度の再構築を図るなど、抜本的な財政構造改革を危機感・スピード感を持って実施するよう強く求めるものであります。

京葉線新駅で調査会

市議会代表質問

JR京葉線の幕張新都心・新習志野駅間の新駅設置構想について、調査・研究を行う「(仮称)幕張新都心拡大地区新駅設置調査会」が、京葉線を中心とした調査を行うことが、7日開かれた定例会議の代表質問で分かった。松坂よしのり議員(自由民主党)が新駅設置をめぐり市議会に質問した。松坂議員は、

三行事業調整推進による構想のため、周辺企業との関係が決定し、国内外から多くの来訪者が見込まれる。調査会は今年中に立にも参加を呼び掛けている。市内では、2020年の開催の強化や分散化を図る上で、新駅設置が重要であるとの認識している。幕張新都心・東京五輪・パラリンピックイオンモール幕張新都心、交通機能の強化や分散化を図る上で、新駅設置が重要であるとの認識している。

●幕張新都心について

質問

オリンピック3競技とパラリンピック4競技が開催され、レッドブル・エアレースの開催、(仮称)JFAナショナルフットボールセンターの設置など、幕張新都心を取り巻く環境は国内外から注目されています。今後の幕張新都心のまちづくりに必要なJR京葉線新駅設置の経緯と取組み状況について伺います。また、今年度末で解散する京企業庁との引継ぎ状況と後継組織について伺います。

答弁

国内外からの来訪者増加を見据え、交通機能の強化や分散を図る上で、新駅設置が極めて重要であると考えており、「(仮称)幕張新都心拡大地区新駅設置調査会」を設置する予定です。今後は、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を時間軸と捉え、新駅設置の実現に向け取り組んで参ります。京企業庁からは、道路、公園・緑地が約9割、下水道が約7割の引継ぎが完了しております。残りの施設についても、今年度末までの円滑な引継ぎに向け協議を進めております。

答弁を受けての要望

近年のJR東日本における請願駅の事例を見ますと、武蔵野線の吉川美南駅が約63億円、越谷レイクタウン駅が約37億円の事業費がかかっています。これらの事例により多額の事業費が見込まれることから、イオンモールなどが相応の負担をしないと実現は難しいと考えております。関係者と連携し、しっかりと取り組んでいただきたいと思います。

新聞でも大きく取り上げられました

